

★みんなが通っている園はそれぞれどんなところだろう？★

地域療育を考える会の会員のお子様達が、それぞれどんな園に通っているかという事を知って頂き、相互理解に繋がればという思いから、9月号より各園のご紹介を行っています！！
～今月は『のびのび園』のご紹介です！！～

【のびのび園】

姪浜駅のほど近く、コンビニや商業施設もあり賑やかな場所ではありますが、隣接したお寺と園庭の木々から、夏にはワシャワシャとセミが鳴き、近くの川から沢ガニが時折遊びに来るような、自然が残る場所にのびのび園はあります。

知的発達の遅れや運動の発達に遅れのあるお子さんが通っています。

小児科医を始め、**OT、ST、PT(※下記にて説明有り)**によるフォローがあるほか、看護師も常駐しているので医療的ケアのあるお子さんも安心して通えます。

一番の特徴は多所帯なこと。3歳～5歳児が通うのびのび園だけでおよそ90人、1歳～2歳児のきらきら園を合わせるとおよそ130人と市内の療育施設でも最大規模です。そのため園児が集まって行われる誕生会や運動会、クリスマス会などは、大きな集団を経験するいい機会となっています。

園では年間を通してプール保育があるほか、バスに乗って商業施設などにお出かけし、お買い物の経験をするなどの「**バス散歩**」があります。また、芋掘り遠足で子どもたちが採ってきたサツマイモのお焼きや、かき氷、デコレーションケーキ作りなど、**季節に合わせたクッキング**にも力を入れていて、エプロン姿の子どもたちが一生懸命料理に取り組む姿が見られます。

近くの幼稚園や保育園との交流保育があるのも魅力。それぞれの園で培ってきたお歌やダンスなどをお互いに披露します。初めは緊張気味の子どもたちも、次第にニコニコ笑顔になり、お友達から新しい刺激をもらっています。

とても素敵な園での様子が目に浮かびますね♡季節を感じる事が出来る環境は子どもたちにとって、とても素晴らしい経験へと繋がっていますよね！！
のびのび園、きらきら園のお友達がこれからも健やかに育っていきますように！



※OT、ST、PTとは??

OT→作業療法士。着替えやトイレ等の生活に必要な動き、対象者の生活に関わる活動を作業と呼ぶ。これらの作業を通して、再び元通り活動できるように援助する事を作業療法と言います。

ST→言語聴覚士。主に言語障がい・音声障がい・嚥下障がいに対しての専門家です。また、コミュニケーション全体の障がいの指導を行います。

PT→理学療法士。運動指導を通して対象者の運動機能の改善に関わって下さいます。対象者の生活に寄り添いながら、運動機能の維持・改善を目的に関わります。